

で変わる“福祉”

～アート×福祉＝誰もが自分らしく生きる～

異業種楽習会は、貧困や空き家・空き店舗問題、高齢者の孤立などの地域課題の解決に向けて、様々な分野で活動する人々が集い、対話を通じて新たな知恵を生み出すことを目的に2017年10月にスタートしました。

今回の「異業種楽習会」のテーマは、**アートで変わる“福祉”**。ゲストスピーカーとして、平塚市で障害者が就労するギャラリー&カフェ等を運営している **studio COOCA 施設長の関根さん**と、**茅ヶ崎市美術館**でインクルーシブデザインの発想によるユニークな展覧会を企画した **学芸員の藤川さん**をお招きします。

地域の居場所づくりに関心を寄せる自治体・社会福祉法人・NPOスタッフの皆さん、商店街の空き店舗活用のアイデアを探している商店主さん、アートを介した人と人の関係づくりに関心のある市民の皆さん、ぜひ第4回異業種楽習会にご参加ください！

●日 時：**10月10日（木）** 19時～21時

●場 所：翔の会研修センター（茅ヶ崎市元町 3-13 元町魚静ビル1F）

●スピーカー：

関根 幹司さん＜株式会社愉快代表取締役、studio COOCA 施設長＞

大学時代、弟さんのピンチヒッターとして参加したボランティア活動の場で一人の障害者との運命的な出会いがあり、大学卒業後、知人の紹介で福祉の世界に就職。アートを通じた障害者の就労事業として、障害者の作品を展示するギャラリー&カフェ等を運営する。

藤川 悠さん＜茅ヶ崎市美術館学芸員＞

広島市現代美術館、森美術館、東京都現代美術館の勤務を経て現職。地域とアーティストをつなぐプログラムや展覧会を多数実施。文化庁メディア芸術祭アート部門選考委員(2016-18)、文化庁障害者に向けた鑑賞機会の提供に関する調査研究ワーキングメンバー(2017)、文教大学、女子美術大学の非常勤講師を務める。

●主 催：認定NPO法人NPOサポートちがさき ●共 催：社会福祉法人翔の会

●参加費：500円（資料・飲物代） ●定 員：25名

●申込方法：メール又は電話で申込(先着順) <申込締切>10月7日(月)

(*メール申込の方は、件名に「異業種楽習会」とお書きください)

■問合せ・申込先

NPOサポートちがさき（担当：小山 紳一郎）

E-mail：sapochiga70@gmail.com

電話：080-6255-7546



●当日スケジュール：

19:00～19:10 開会、スピーカー紹介、参加者自己紹介

19:10～20:10 関根さん、藤川さん実践報告

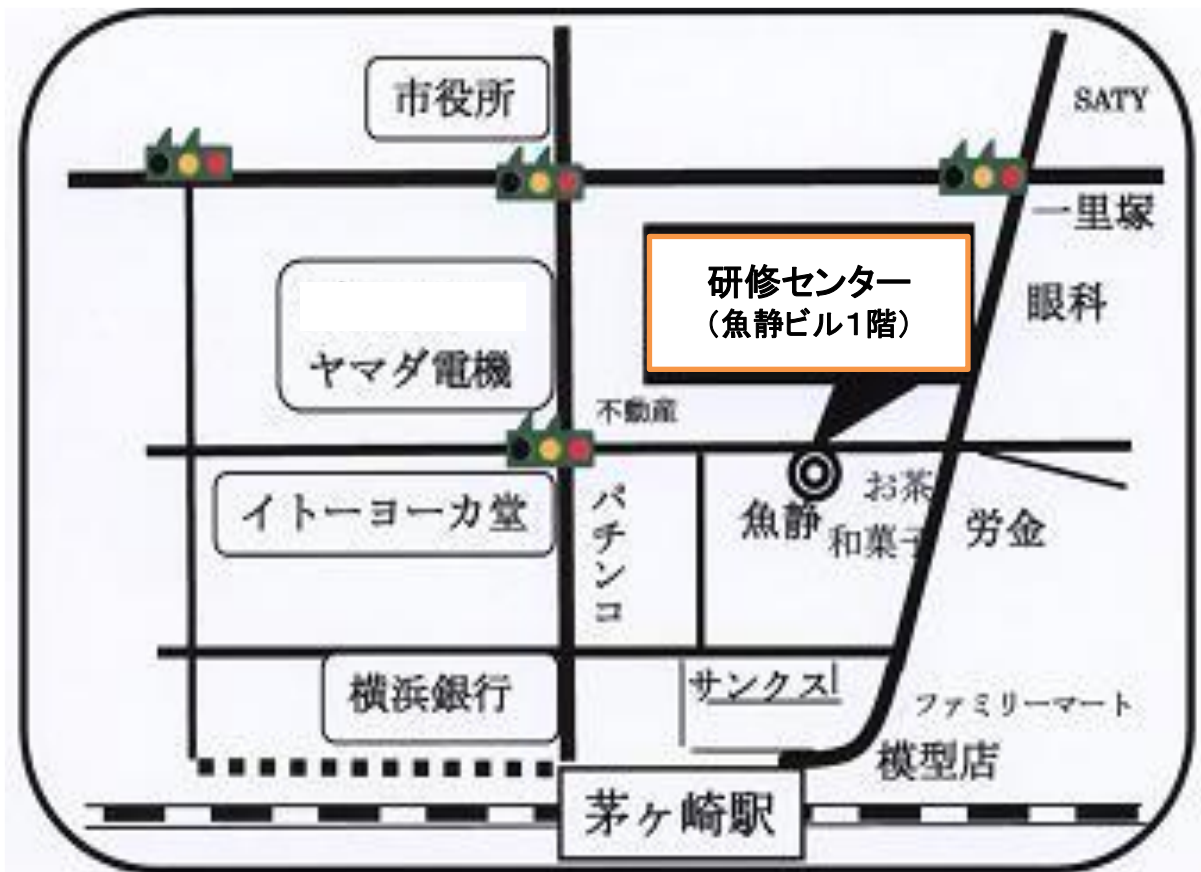
20:10～20:30 会場とのダイアローグ

20:30～21:00 参加者交流会

【studio COOCA (スタジオクーカ) と GALLERY COOCA (ギャラリークーカ)】

- studio COOCA は様々なハンディキャップを持った人が、その人の好きな事・得意な事で活躍する、仕事を得ることを目的に活動する福祉施設です。絵画・創作・オリジナルグッズ製造・展示販売やパフォーマンス活動を行っています。
- GALLERY COOCA は、スタジオクーカのギャラリーです。カフェもあります！

●会場案内図



★駐車場：会場には駐車場がありません。お車の方は有料駐車場をご利用ください。